

雑誌スポンサー制度のご案内



高砂市立図書館

平成 29 年 11 月

はじめに

雑誌スポンサー制度とは「図書館に納入する雑誌のスポンサーになっていただき、雑誌の最新号のカバーに広告を出すことができる」という制度です。

負担いただいた雑誌の代金で図書館は新しい雑誌を購入します。

この制度は全国の様々な図書館で行われるようになってきました。図書館は「雑誌コーナーの充実」というメリットが、雑誌スポンサーは「人が集まる施設で広告が出せる」、「地域の一員として図書館をサポートする」というメリットがあります。



1、 広告について

図書館には数多くの雑誌が所蔵されており、閲覧、貸出が行われています。しかし、最新号は多くの方に閲覧いただくため、貸出はせず、館内閲覧のみとなっています。最新号は汚れ、破損を防ぐため、透明なビニール製のカバーに入れられています。

雑誌スポンサーの広告はこのカバーの表裏に付けられることとなります。表面には「スポンサー名」、裏面には「スポンサーが作成した広告」が表示されます。

どの雑誌のスポンサーになるかは、図書館が作成した雑誌リストから選んでいただくこととなります。(先着順)

雑誌の大きさが違うことから広告の大きさは雑誌の大きさに依ります。

広告費としてお支払いいただく料金は、その雑誌の購入費と同額で、基本的には1年契約となります。

(雑誌の見本)



↑
広告 (裏面)

↑
スポンサー名 (表面)

2、 「高砂市立図書館」について



平成 28 年 2 月に現在後に新館オープンして以来、多くの方に
ご利用いただいています。最新設備を導入し、開館時間が長く、月の休みが
特別整理期間や年末年始を除いて 1 日しかないこともご利用のしやすさに
繋がっています。

平成 27 年度の来館者数は 43 万人（1 日平均 1, 200 人）、貸出冊数
は 62 万冊を超えています。

3、 広告費について

例えば大手新聞に広告を出すとモノクロ 1 段で費用は 100 万円以上か
かり、掲載は 1 日です。折り込みチラシも大きさに依りますが 10 万以上は
かかります。雑誌スポンサー制度は最も高額な週刊誌の契約でも 3~4 万程
度、月刊誌ならば 1 万 5 千円程度で、掲載期間は 1 年です。

雑誌スポンサー制度は、企業、団体の「寄付」、「寄贈」ではなく、図書館
と協働の地域サービス、地域貢献のひとつの形と考えています。

皆様と一緒に地域を盛り上げていけたらと思っております。

